TurboPC EX について

TurboPC EX は、パソコン搭載のメモリーを用いて (キャッシュを使って) 本製品の読み込み、書き込みを最適化し、高速化するソフトウェアです。

● **TurboPC EX を有効にできるのは、TurboPC EX 対応製品、および、パソコン内蔵のハードディスクのみです。**

● **TurboPC EX は、Windows 7（32bit、64bit）/Vista（32bit、64bit）/XP のみ対応です。**
　※ 上記の OS でも、製品本体が対応していないと使用できません。お使いの製品の対応 OS もあわせてご確認ください。

● **TurboPC EX が有効になると、デバイスマネージャーに登録されるデバイス名に「TurboPC EX」の文字が追加されます（Windows Vista/XP では、取り外し時に表示されるデバイス名にも「TurboPC EX」の文字が追加されます）。**
　例えば、デバイス名が「USB 大容量記憶装置」と表示される製品の場合、TurboPC EX を有効にすると「USB 大容量記憶装置（TurboPC EX）」と表示が変わります。

● **弊社製ソフトウェア「DiskManager」と同時に使用することはできません。DiskManager を使用するときは、TurboPC EX 機能を無効にしてください。**
　DiskManager は、外付ハードディスク用スパニングソフトウェアです。お使いの製品によっては、DiskManager に対応していない場合がありますので、ご注意ください。

● **TurboPC EX は各デバイスごとにメモリーを数十 MB 使用します。インストール後にメモリーが不足する場合は、メモリーを増設するか、TurboPC EX を有効にしているデバイスの同時接続台数を少なくしてください。**

● **他社製の高速化ソフトウェアがインストールされているパソコンにはインストールすることができません。その場合は、他社製のソフトウェアをアンインストール後に、本ソフトウェアをインストールしてください。**

● **TurboPC EX の設定後に、パソコンが正常に起動しない場合（パソコンが再起動を繰り返す、青い画面が表示されてパソコンが起動しないなど）は、パソコン（OS）のメモリー容量が不足している可能性があります。その場合は、以下の手順で TurboPC EX をアンインストールしてください。**
　①パソコンの電源を OFF にする。
　②バッファロー製の USB ハードディスクを全て取り外す。
　③パソコンを起動し、TurboPC EX をアンインストール（P2 参照）する。
　④取り外したバッファロー製の USB ハードディスクを接続する。

アンインストール方法

TurboPC EX が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールできます。

1 **パソコンの電源を ON にし、コンピューターの管理者権限をもつアカウントでログインします。**

2 **［スタート］－［（すべての）プログラム］－［BUFFALO］－［TurboPC EX］－［アンインストーラ］を選択します。**

以降は画面の指示に従ってアンインストールしてください。